

阿久比一期一会荘だより



令和3年 2月号



〒470-2212

知多郡阿久比町卯坂桜ヶ丘 195 番地

介護老人福祉施設 阿久比一期一会荘

TEL : 0569-47-0205 FAX : 0569-47-0208

『節分と新型コロナウイルス』

特別養護老人ホーム阿久比一期一会荘

2階主任介護職員 山本 隼平

年が明けたと思いきや、早いものでもう2月になってしまいました。2月（如月）と言えば、節分がありますので、由来をご紹介します。※諸説あります。

節分の由来ですが、節分には季節を分けるという意味があり、立春、立夏、立秋、立冬のそれぞれの前日に、元々は1年に4回あったものでした。日本では立春が1年の始まりとして尊ばれたため、次第に節分＝春の節分を指すようになったと言われています。

豆まきの由来は、中国の習俗が伝わったものとされており、豆は魔滅（まめ）に通じ、無病息災を祈る意味があります。昔、京都の鞍馬に鬼が出た時、炒った大豆を鬼の目に投げつけたところ、鬼を退治する事が出来たという話が残っており、魔の目（魔目＝まめ）に豆を投げ、魔を滅する（魔滅＝まめ）事が出来たとされています。ちなみに、豆は炒ったものでないといけないとも言われています。（炒った豆だからこそ射った）

豆まきに大豆が使われた由来は、元々日本では穀物に邪気を払う力があると考えられ、米や麦と同じくらい重要な穀物として扱われ、古くからお祓いなどで使用されていたという説があります。

豆まきは、一般的に一家の主人あるいは年男（その干支生まれの人）が豆をまくものとされていますが、家族全員で行う所も多いとされています。豆まき後は自分の数え年の数だけ豆を食べると、病気にならず健康でいられるそうです。節分の豆知識は以上です。

新型コロナウイルスについてですが、国内初の感染者が発見されてから1月15日で1年が経ちました。また、愛知県では2度目の緊急事態宣言が発出され、1月14日から2月7日までが対象期間となっています。

今年は新型コロナウイルスが収束出来るよう、マメに手洗いをして豆まきを行い、鬼と一緒にコロナウイルスも追い払いたいものです。



特別養護老人ホーム



鏡餅・花餅作り

余暇活動



おせち料理



お正月用の鏡餅と花餅作りを行いました。手作りの大きな鏡餅を見て、「昔、私も家で作ったよ。」とおっしゃる方もみえました。花餅は、食紅を使い、ピンクのお餅も準備して飾り付けを行いました。

元旦の昼食は、厨房の職員さんがおせち料理を用意してくれました。見た目にも華やかで、皆様とても喜ばれていました。汁物は、お餅又はお餅もどきが入ったお雑煮で、美味しいと好評でした。



オンライン面会



愛知県における新型コロナウイルスの感染拡大、1月14日からの緊急事態宣言の発令を受け、2月も引き続きオンライン面会を実施致します。2月の日程につきましては、別途案内を郵送させていただきますので、ご確認をお願い致します。

オンライン面会にお越しの際は、玄関にある消毒液で手指の消毒とマスクの着用、面会シートの記入をお願い致します。併せて施設内での感染拡大を防ぐため、**12月1日より16歳未満の子様の来荘はお断りさせていただきたく存じます。**ご理解とご協力をお願い致します。



2月の予定



8日(月)	ご馳走の日	昼食	12:00~
19日(金)	移動理美容室	玄関前	9:30~

「密閉・密集・密接」を避けるため、集団でのレクリエーションや行事は全て中止させていただきます。

少人数での散歩、喫茶花林や売店のデリバリーを利用し、個別で対応させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。

オンライン面会では、家族の元気な顔を見て、皆様とても嬉しそうな表情をされています。



医療費控除について

2月16日(火)から確定申告の受付が始まります。

利用料領収書の紛失等で、医療費控除の証明書の発行を希望される場合は、相談員までお問い合わせください。

デイサービス

1単位目 食事レク 【お寿司】



待ちに待った食事レクの順番がやってきました。厨房職員の手さばきに見惚れ、美味しいお寿司に舌鼓をうち、久しぶりに和気あいあいと食事の時間を過ごしました。マスク会食にも慣れてはきましたが、早くおしゃべりしながら食事がしたいものですね。



ごちそうの日 もう一つのお楽しみは？



1単位目は毎月その月にちなんだ箸袋を折り紙で作成し、2単位目は石粉粘土で作っただるまの箸置きを用意しています。月に一度のごちそうの日を更に彩れるようにと思っています。

節分の飾り作り



福は内々



1単位目は選択制で鯛と柊の飾りを。2単位目はカラフルな鬼を表情豊かに仕上げられました。



スタッフ紹介



1単位目
パート職員
川下京子

三年前から知多四国お遍路を始め、今も少しずつ巡っております。昨年は本四国八十八か所全部巡り、お礼参りに和歌山県の高野山もお参りしてきました。御朱印帳を持って巡り始めましたが、少しお参りの作法や般若心経も読めるように成りました。これから皆様と共に、毎日明るく楽しくお仕事頑張りますので、宜しくお願いいたします。

ケアハウス

冷蔵庫点検



2ヶ月に一度の冷蔵庫点検を継続中。賞味期限切れの物はないか、冷蔵庫内はきれいに清掃されているかなどの確認を行っています。ご利用者様のアイデアがありました。賞味期限が明確に分かるように、調味料などは蓋にマジックで日にちが記載されていました。分かりやすく、忘れずです。これが、長年の主婦の知恵と言ったものでしょうか。



ご馳走の日

ご利用者様も職員も皆が楽しみにしている、ご馳走の日。今月のメニューは赤飯、天ぷらの盛り合わせ、含め煮、茶碗蒸し、練り切りでした。天ぷらは、変わり種にかにかま、ブロッコリーなどがあって人気でした。練り切りは、めでたいの鯛のお饅頭でした。美味しく頂きました。



お餅レク



ケアハウスでは、例年1月におやつレクとして餅つきを行っています。つくたてのお餅をご利用者様に丸めてもらい、それぞれの味付けにて召し上がって頂いておりましたが、今年はコロナ感染防止により職員が作業を行い、ご利用者様には事前アンケートにてあんこ・きなこ・大根おろし・おろししょうが・しょうがの5種類から選んで頂いての提供となりました。人気は、やはりあんこ・大根おろしでした。召し上がって頂くだけでも、季節の味が提供でき、ご利用者様の笑顔も見ることができました。

